

| 相談部会<br>令和2年度 部会状況把握表 |  | (案)   |   |  |
|-----------------------|--|---|---|--|
| 活動理念                  | 誰もが自分らしく暮らせる街をつくる。   |   |   |  |
| 活動目標                  | 本人のニーズをきちんと聞き取るためのアセスメント力を向上させる。相談実態報告を通じて、分析、課題の抽出をする。サービス提供事業所との顔の見える関係をつくる。 |   |   |  |
| ①                     | 取り組み計画 (PLAN)  |   |   |  |
|                       | 相談実態報告を通じて、課題を整理し、抽出する。  |   |   |  |
|                       | 実行実績 (DO)  | 評価 (CHECK)  | 改善 (ACTION)   |  |
| 第1四半期                 | 4月   |   |   |  |
|                       | 5月   |   |   |  |
|                       | 6月   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・部会長と副部会長の選任</li> <li>・障がい福祉課より(伊賀圏域事業所情報等)</li> <li>・令和2年度計画について</li> <li>・相談支援実態報告書について</li> <li>・その他</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・部会長と副部会長を選任することができた。</li> <li>・令和2年度計画について、開催頻度・研修会等確認することができた。</li> <li>・相談支援実態報告書について、報告方法を確認することができた</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援実態報告書について、課題を整理し、改善が難しい課題は、本会議で報告する。</li> </ul>  |
| 第2四半期                 | 7月   |   |   |  |
|                       | 8月   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい福祉課より(伊賀圏域事業所情報等)</li> <li>・相談支援実態報告書について</li> <li>・その他</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談事業所ガイドブックについて、様式等確認することができた。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談事業所ガイドブックの周知の仕方を改善する。</li> <li>・コロナの影響など、課題をまとめて本会議にあげていく。</li> <li>・主任相談支援専門員に今後アドバイザーとして相談部会へ出席していただけるよう依頼を検討する。</li> </ul>  |
|                       | 9月   |   |   |  |
| 総評<br>上半期             | 達成率<br>50%   |   |   |  |
| 第3四半期                 | 10月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい福祉課より(伊賀圏域事業所情報等)</li> <li>・相談支援実態報告書について</li> <li>・その他</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談事業所ガイドブックについて、様式を確認することができた。</li> <li>・国保連のエラー表示について、10月請求分から変更になることについて周知することができた。</li> <li>・相談支援実態報告書について、3ヶ月のとりまとめを報告することができた。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援実態報告書の共通課題について、書き方を注意する。</li> <li>・今年度取り組みべき課題について、コアメンバーで検討を行う。</li> <li>・相談部会として、年間を通して1つの課題を徹底的に検討する。</li> <li>・介護移行の現状について、障がい者相談支援センターから地域包括支援センターへ報告する。</li> </ul> |
|                       |  | ・コアメンバーでの会議開催   | ・コアメンバーで課題を検討することができた。  | ・次回部会までに、各相談支援専門員も課題を抽出することとし、課題の整理や今後の取り組みを検討していく。  |
|                       | 11月  |   |   |  |
|                       | 12月  | ※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催中止。障がい福祉課より、連絡事項を適時、相談支援専門員へ提供。  | 日常業務において、相談支援専門員と情報共有は継続できた。  |  |
| 第4四半期                 | 1月   |   |   |  |
|                       | 2月   |   |   |  |
|                       | 3月   |   |   |  |
| 下半期総評                 | 達成率<br>70%   |   | <p>新型コロナウイルス感染症終息の見通しが立たないため、今年度の活動は中止し、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパーバイザーを活用した相談支援専門員のスキルアップ(事例検討会)</li> <li>・ケアマネージャーやサービス管理責任者等の多職種連携</li> <li>・介護保険移行時の連携</li> <li>・相談支援専門員の情報共有について次年度以降で検討していく。</li> </ul> |  |